

4 泉北ニュータウンの再生について

(2) 泉ヶ丘駅前周辺地区の活性化と「健幸まちづくり」に向けて

【新規】

【提案・要望先】 国土交通省

～提案・要望事項～

- **近畿大学医学部等の開設等を契機とした、泉ヶ丘駅前周辺地区における活性化と「健幸まちづくり」に向けた必要な財源を継続的に確保すること。**

【現状と課題】

- 近畿大学医学部等の開設予定区域に位置する田園・三原公園等について、「健幸まちづくり」に寄与するとともに地域に親しまれる公園への再整備が必要。
- 駅前の活性化や近畿大学医学部等の開設に伴う歩行者・自動車による来訪者の増加を見据えた対策が必要。
- 若年世代の定住促進に向け、既存ストックの活用による若年世代のライフスタイルに合わせた住居空間を造ることが必要。

【令和2年度主な実施予定事業】

- (1) 歩行者通行空間整備【事業費：508,000千円 国費：203,200千円】
泉ヶ丘駅と近畿大学医学部等の開設予定区域を結ぶ市道の改良（橋の架替等）を行い、安全・安心な歩行者通行空間を確保する。
- (2) 公園の再整備【事業費：160,000千円 国費：64,000千円】
田園・三原公園等について、近畿大学医学部等の施設配置計画とも連携を図りながら、「健幸まちづくり」に寄与するとともに、地域に親しまれる公園への再整備を行う。
- (3) 渋滞対策【事業費：118,000千円 国費：47,200千円】
近畿大学医学部等の開設に伴う交通量の増加に対応するため、現状においても混雑が発生している交差点を中心に道路改良を実施する。
- (4) 公的賃貸住宅リノベーション推進等【事業費：11,300千円 国費：4,520千円】
リノベーションやコンバージョンを行い若年世代のニーズに対応した居住空間を提供する。

歩行者通行空間の整備イメージ図



三原公園の再編整備イメージ図



◆事業効果

近畿大学医学部等の開設等を契機としたまちづくりにより、人口誘導効果、雇用創出効果等の大きな効果が見込まれ、泉北ニュータウンの全体の再生に繋がる。

◆事業費及び国庫補助額の状況

	令和元年度	令和2度（見込額）
事業費	101,500千円	797,300千円
国庫補助額 （要望額）	32,800千円 （40,600千円）	【要望額】 【318,900千円】

【本件に関する連絡先】

市長公室 ニュータウン地域再生室参事 岡部 雄一（TEL:072-228-7530）